



県民だより

第44号

●1991年9月19日発行 ●編集・発行/栃木県企画部広報課 〒320宇都宮市埜田1丁目1番20号 ☎0286・23・2158 ●県人口/1,948,954人/男970,611人/女978,343人 ●世帯数586,238世帯(1991年8月1日現在)

文化庁芸術祭栃木公演

とちぎ文化の序曲

ステージ'91いよいよ開幕

平成3年

9月23日(月)



12月1日(日)



旬
今が旬です
とちぎ県

栃木県総合文化センター

最大の文化イベント

開幕!

県民のみなさんに優れた芸術作品を
目的に開催します。
7月の開館記念事業にもなっています。

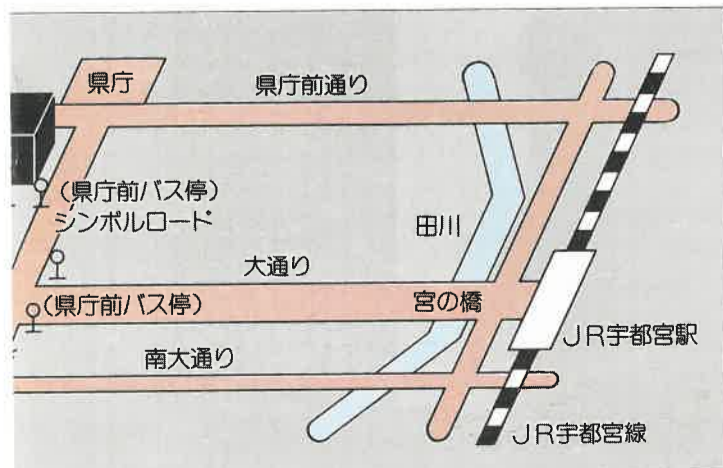


バレエ「くるみ割り人形」(松山バレエ団)より


文化庁芸術祭栃木公演

栃木県総合文化センター開館! ~

- エントランスロビー
採用している利用者の憩いの場や交流の場として、また、各種文化に関する情報提供等を行う場として『情報・交流コーナー』が設置されています。
 - その他の主な施設
レストラン(2階)1室
喫茶コーナー(2階)1室
 - 開館記念式典
日時 10月8日(火)午前10時から
・式典
・柿落し
歌舞伎「操り三番叟」
日本舞踊「栃木風流」
(入場自由(満席の時は、入場できないことがあります))
- や、AV機
計7室。



せんので、公共交通機関でご来館ください。
り、作新学院行、戸祭行など)乗車、県庁前バス停下車徒歩3分



文化庁芸術祭栃木公演実行委員会会長
栃木県知事 渡辺 文雄

栃木県は、日光東照宮や足利学校などすばらしい文化財に恵まれているだけでなく、このほどオープンする栃木県総合文化センターに代表される皆さんの立派なホール、ギャラリー等の文化施設もあります。

県では、こうした本県の文化の特色を生かし、二十一世紀の文化活動につながる祭典として、文化庁芸術祭栃木公演を栃木県総合文化センターを中心に開催します。これは、九月二十三日の国際公演を皮切りに国内外の一流の芸術家を数多く迎え、県民のみなさまに優れた芸術を気軽に鑑賞していただくため、様々な工夫を重ねながら準備を進めてきたイベントです。

どうぞこれを機会に素晴らしい舞台を十分お楽しみください。

文化庁芸術祭栃木公演「とちぎ文化の序曲・ステージ'91」公演予定

公演名	日時・開演	会場	料金
国際公演「アジア・太平洋うたとおどりの祭典」	9月23日(月)14:00	宇都宮市文化会館	無料 入場整理券
イ・ムジ合奏団演奏会	10月1日(火)19:00	〃	1,000~6,000円
渡辺貞夫コンサート	10月4日(金)18:30	〃	2,000・3,000円
豊田喜代美ソプラノリサイタル	10月4日(金)19:00	〃	3,000円
新日フィル特別演奏会「ベートーヴェンの夕べ」	10月8日(火)18:30	総合文化センターメインホール	1,500~4,000円
県芸術祭美術展	10月8日(火)~31日(休)	総合文化センターギャラリー	無料
オペラ「椿姫」(二期会)	10月11日(金)18:30	総合文化センターメインホール	2,000~6,500円
バッハ《ミサ曲口短調》全曲演奏会	10月13日(日)16:00	栃木市文化会館	2,000・4,500円
県芸術祭ホール部門(バレエ)	10月13日(日)13:30	総合文化センターメインホール	無料
〃(邦楽)	10月20日(日)11:00	〃	1,000円全席自由
〃(民謡民舞)	10月27日(日)10:00	〃	無料
〃(音楽)	11月10日(日)10:00	〃	無料
〃(日本舞踊)	11月17日(日)10:30、15:30	〃	3,000円全席自由
〃(謡曲)	11月17日(日)9:30	総合文化センターサブホール	無料
〃(演劇)	11月23日(土)・24日(日)13:00	〃	500・1,000円全席自由
〃(吟詠剣詩舞)	12月1日(日)9:30	総合文化センターメインホール	無料
新劇「ふるあめりかに袖はぬらさじ」(文学座)	10月18日(金)18:15	〃	1,000~4,000円
劇団四季ファミリーミュージカル「雪ん子」	10月25日(金)18:30・26日(土)17:30	〃	1,500~4,000円
「能・狂言の夕べ」	11月1日(日)17:30	総合文化センターサブホール	1,000~4,500円
県芸術祭茶華道展(茶会)	11月3日(日)・4日(月)	総合文化センターギャラリー	茶券1,000円
〃(華道展)	11月3日(日)・4日(月)	〃	無料
記念式典・記念公演「しもつけ賛歌」	11月3日(日)13:30、18:00	総合文化センターメインホール	無料 入場整理券
デューク・エリントンジャズコンサート	11月5日(火)18:30	〃	1,500~3,500円
仲道郁代ピアノリサイタル	11月15日(金)19:00	宇都宮市文化会館	3,000円
読売日本交響楽団コンサート	11月17日(日)14:00	黒磯市文化会館	2,000~4,000円
越劇公演「五女拜寿」(中国浙江省小百花越劇団)	11月20日(火)18:30	総合文化センターメインホール	2,000円全席自由
〃	11月22日(木)18:00	矢板市文化会館	〃
〃	11月24日(土)14:00	小山市立文化センター	〃
バレエ「くるみ割り人形」(松山バレエ団)	11月24日(日)14:00	総合文化センターメインホール	1,500~5,000円
ミュージカル「マイフェアレディ」(二期会)	11月24日(日)18:30	栃木市文化会館	2,500~4,000円
パリ「木の十字架少年合唱団」演奏会	11月24日(日)18:30	足利市民会館	1,800~3,000円
津軽三味線大饗宴	11月27日(水)18:30	総合文化センターメインホール	1,500~3,500円
長嶺ヤス子のメドゥーサ(フラメンコ)	11月28日(木)・29日(金)18:30	総合文化センターサブホール	2,500円・6,000円
ベルリン放送交響楽団&ベルリン放送合唱団(第九)演奏会	11月30日(土)19:00	総合文化センターメインホール	5,500~9,000円
映画と講演の会-シネマパラダイス イン 栃木-(栃木会館閉館記念)	12月1日(日)14:00	栃木会館大ホール	無料 入場整理券

■お問い合わせは、●総合文化センター(☎0286-43-1000) ●宇都宮市文化会館(☎0286-34-6244) ●黒磯市文化会館(☎0287-63-3219) ●栃木市文化会館(☎0282-23-5678) ●足利市民会館(☎0284-41-2121) ●矢板市文化会館(☎0287-43-2212) ●小山市立文化センター(☎0285-22-9552) ●県教育委員会文化課(☎0286-23-3422)

とちぎ再発見

〈日本一シリーズ〉

■全国初の二階建河川「釜川」

宇都宮の繁華街を歩くと、ちょっと洒落た川に出会います。一見、日本庭園にあるせせらぎのようなこの川は、全国で初めて「二層構造」という方式を採用したれっきとした一級河川なのです。

二層のうち上段は親水機能を持った河川、下段は洪水専用のトンネル河川です。上段水路は、川岸や川底に玉石や草木などの自然材料をたくさん使って、やすらぎと潤いのある水辺環境を自然に作りだしています。また、よく見るとところどころにすき間があり、洪水時には、あふれた水が下段の水路にこぼれ落ちる仕組みになっています。つまり「普段の水は表面に、洪水は地下に」というシステムで、治水と環境という二つの目的をみごとに調和させています。

しかし、このような河川の整備は、上流部での安全弁（バイパス下水路、釜川放水路）が完成して、初めて洪水の脅威が取り除かれ可能になったのです。

かつて「ドブ川」「暴れ川」と呼ばれた釜川は、今、都会の中のオアシスとして生まれ変わり市民の憩いの場として親しまれています。自然環境保全の意識が高まる中、現在県では「ふれあいのみどり水辺」をスローガンに、自然環境を生かした川づくりを進めています。



〔改修後の釜川の断面〕



〔釜川の親水広場〕

栃木県土木部河川課
☎0286-23-2442

受け継がれる伝統の技

—とちぎの伝統工芸品 No.3—



今回は、栃木県伝統工芸品のうち、木工品・竹工品（17品目）について紹介します。

「曲物」檜や杉の薄板をお湯に入れて曲げ、合わせ目を樺や桜の皮で閉じたもので、菓子器・装飾品として愛用されています。

「挽物」柿や栗材等をロクロを使って作る椀・盆・菓子器等。樺を材料とした生漆塗りや皮つきのキハダの棒材から皮を残してくり抜く木肌細工が特徴です。

「指物」柿や檜等の板や角材を組み合わせて作る指物は、木材が狂わず木割りの美しさを特徴とし、複雑な技法により箱・戸棚等として作られています。

「下野水車」精米等に利用された下野水車は装飾的にも美しく、最近では庭園や料亭でも使われています。

「日光下駄」御免下駄が起源。木の台に竹皮で編んだ草履表を麻糸で縫いつけた日光下駄は夏涼しく冬温かいのが特徴です。

「日光茶道具」ロクロ技術を生かしたミニチュアの茶道具で、数種の素材を道具の特色に合わせて使い分けた郷土玩具です。



日光彫

「日光彫」日光東照宮造営の時に全国から集まった木工達が余技で作ったのが始まりと言われ、「ひっかき」という独特の道具で作る曲線と材料の美しさを最大限に生かした塗りが特徴です。

「鹿沼組子書院障子」全国からの職人の技術を伝えたと言われ、杉や檜を材料に複雑な模様を丹念に組み合わせていく工程は、まさに職人芸です。

「家紋帳簞笥・ダルマ戸棚」江戸時代に帳面や金銭等の収納用に作られた帳簞笥で、錠前や装飾金具等の家紋や屋号が特徴となっています。

「栗山木杓子」江戸中期に近隣の山林のブナを材料に作り出された杓子は、湯西川を中心に今もすべて手仕事で行う伝統的な技術が受け継がれています。

「那須唐木細工」黒檀・紫檀等の持ち味を生かして丹念に手作りされ、木刀や花台など木肌の美しさを特徴とした独特の風格があります。

「薬師寺の桶・樽」さわら・杉・ひのき等を使い、昔からの手法で繊細かつ精巧に作られています。木目や木肌の美しさ、木の温もりが特徴です。

「竹工芸」那須野が原の竹を使用。弾力・美しい光沢という竹自体の特徴に作者自身の工夫が加わり、素朴な中にも繊細な美しさを持っています。

「那須の篠工芸」農業の副業として発展した篠工芸は、軽くて使いやすいうえ、耐久性に優れ、ザル・カゴのほか花器、状差し等装飾品にも好評です。

「竹釣竿・鳥山竹釣竿」清流に恵まれた本県は古くから釣竿作りが行われています。竹一本一本の性質を見抜き、丹念に手作りされています。

栃木県商工労働観光部工業課 ☎0286-23-3199

本県史上

いよいよよ暮

文化庁芸術祭栃木公演『とちぎ文化の序曲・ステージ'91』の鑑賞する機会を提供し、本県の文化の向上と振興を図ることをまた、文化活動や文化交流を支援する栃木県総合文化センター

今年の文化庁芸術祭栃木公演は「とちぎ文化の序曲・ステージ'91」という愛称で、九月二十三日（秋分の日）から十二月一日の七十日間、県庁前に新しくオープンする「県総合文化センター」を中心に県内八会場で合計三十一の公演を行います。

これは、国内外の音楽や舞踊・演劇・古典芸能などの一流の舞台芸術を県民のみならず、安いに安に鑑賞していただくというもので、栃木県は、全国で七番目の開催県に選ばれました。

中でも、県内の芸術団体が総力をあげて作り上げる総合舞台芸術「しもつけ賛歌」は全四幕約三時間にわたる大作で、栃木県の素晴らしい芸術家が多数出演することになっています。

また、本県と友好関係にある中国浙江省から来日する「越劇団」は、この芸術祭のために本県が独自に招待しました。日本で越劇が演じられるのはこれが二回目というところで、大変意義のあることです。

このように、本県ならではの催しがたくさん予定されています。ぜひ、みなさんおそろいで「とちぎ文化の序曲・ステージ'91」をお楽しみください。

“交流と創造のカルフルール（交差点）”

県が建設を進めている「栃木県総合文化センター」が10月8日にオープンします。

総合文化センターは、単なるイベント会場としてでなく、県民のみならずの文化活動の練習の場や発表の場としても利用できるようになっています。

●メインホール

舞台回り等に高度な機構を設け、音楽・演劇等の公演に際して多彩な演出を可能にします。客席1604席。



●サブホール

舞台の大きさ・形を利用目的に応じて変えることができます。客席600席（最大）。



●ギャラリー

広いゆとりある展示面積と回遊式をるので、大規模な展示が可能です。

また、1室には多彩な展示可能な展示室を設置しています。合計4室。

●リハーサル室

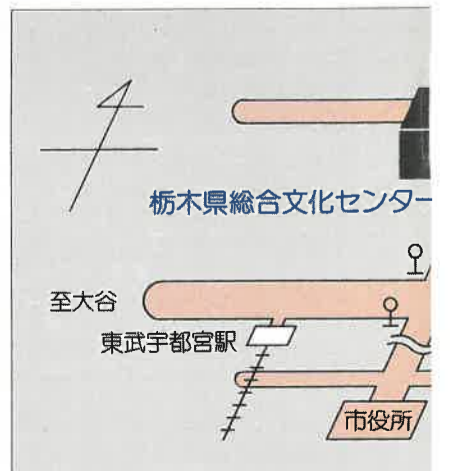
実際の舞台と同じ条件でリハーサルを確保しています。

●創作練習室

音楽・演劇・古典芸能など性格の異なる練習室を設け、利用者の多様なニーズに応える3室。

●会議室

国際会議にも対応できる特別会議室器を備えた会議室を設けています。台



（お願い）当センターは、駐車場がありま（交通案内）・JR宇都宮駅より（江曾島行）東武宇都宮駅より徒歩10分

情報スクランブル

県庁のあて先
〒320 宇都宮市場田1-1-20

催し

県立博物館の催し

▷第37回企画展「遊びとおもちゃ」
〔期日〕 10月6日(日)～11月24日(日)
※毎週月曜(11/4は開館)、10/11(金)、11/5(日)休館
〔時間〕 午前9時30分～午後5時
〔内容〕 現代の遊びの基礎となった江戸時代から昭和30年代頃までの遊びやおもちゃを様々な角度から紹介
〔観覧料〕 一般200円、大・高生100円、小・中生50円

▷博物館でクイズに挑戦!!
〔期日〕 11月3日(日)
〔時間〕 午前9時30分～午後4時30分
〔対象〕 当日入館の小学生・中学生
〔内容〕 展示資料に関するクイズに挑戦し、全問正解者には記念品を贈呈。
※なお、11/3(文化の日)は無料観覧日になります。

▷映画会

上映日	内容
10/6(日)	・翔べよ!千賀ちゃん 明日に向かって(劇映画) ・拓本に親しむ
10/13(日)	・鬼がくれ山のソバの花(アニメ) ・那須高原の植物
10/27(日)	・小さなインディアン ハイザワ君(アニメ) ・一休さん(アニメ) ・奈良・花開く天平文化
11/4(月)	・背中の赤いカニ(アニメ) ・空気のなくなる日(アニメ) ・芭蕉の歩いた道
11/10(日)	・竹取物語(アニメ) ・奈良の寺と仏像
11/24(日)	・ニルスの不思議な旅(アニメ) ・麻作りの民俗

〔時間〕 午後2時～3時
〔会場〕 博物館講堂
〔入場料〕 無料
▷問合せ 県立博物館 (☎0286-34-1313)

県立美術館の催し 一企画展「田村耕一展」

▷期間 11月3日(日)～平成4年1月19日(日)
※月曜(11/4、12/23を除く)、11/5、12/24、12/28～1/4、1/16は休館
▷時間 午前9時30分～午後5時
▷内容 佐野市で作陶した田村耕一は、東京芸術大教授、重要無形文化財保持者として日本陶芸界に多大な足跡を残しました。代表作180点でその陶芸の全貌をふりかえります。
▷観覧料 一般610円、大・高生410円、中・小生200円
※11月3日(日)の文化の日は無料になります。
▷問合せ 県立美術館 (☎0286-21-3566)

子ども総合科学館の催し

▷紙飛行機の製作&紙飛行機大会
◆紙飛行機の製作
〔期日〕 10月10日(日)
〔時間〕 午前10時～正午
〔対象〕 小学生～一般 30名
〔申込〕 往復はがきで10月1日必着
〔費用〕 製作実費がかかります。
◆紙飛行機大会
〔期日〕 10月10日(日)
〔時間〕 午後1時30分～3時30分
〔対象〕 当日の来館者 50名(先着順)
〔内容〕 紙飛行機を飛ばし、その滞空時間を競います。
※紙飛行機の製作に参加した方は自動的に大会に参加できます。
雨天の場合は中止となります。

▷工作教室
～自分だけの指人形をつくろう～
〔期日〕 10月13日(日)
〔時間〕 午後1時～3時
〔対象〕 小学生(低・中学年)親子 14組
〔申込〕 往復はがきで10月3日必着
〔費用〕 製作実費がかかります。

▷天体観測会
〔期日〕 10月12日(土)、19日(土)
〔時間〕 午後7時～9時
〔対象〕 小学生～一般 80名(先着順)
〔内容〕 10/12 土星・秋の星空
10/19 月・土星・秋の星空
〔申込〕 往復はがきで観測日の10日前まで
※雨天の場合はプラネタリウムを見ます。

▷天文台公開
〔期日〕 10月6日(日)
〔時間〕 午後1時～3時
〔対象〕 当日の来館者
〔内容〕 75cm反射望遠鏡の公開と、天気が良ければ太陽等の観測を行います。

▷申込・問合せ先
☎321-01 宇都宮市西川田町567
県子ども総合科学館 ☎0286-59-5555

ふるさとマロニエフェア'91 —ふるさとに乾杯!—

▷期間 10月25日(金)～27日(日)
▷場所 県立宇都宮産業展示館 (マロニエプラザ)
▷内容
〔市町村ゾーン〕 県内49市町村の特産品の展示・即売、産業・観光・伝統文化等の紹介
〔むらづくりゾーン〕 各種フェア、スタンプラリー、売店、緑の展示会、小家畜とのふれあい体験、かかしコンクール、朝市、各種アトラクション
〔とちぎゾーン〕 ふるさとふれあいコンサート、キャラクターショー
▷問合せ 県観光課 (☎0286-23-3305)

募集

潜在看護力再開発講習会

▷保健婦・助産婦・看護婦・准看護婦の資格を持ちながら、看護業務についていない方を対象に次のとおり講習会を開催します。

地区	会場 及び 開催日	申し込み締切日
第一回 県南	1 栃木県南高等看護専門学校 (栃木市大塚町1258-4) 2 実習病院 下都賀総合病院 (栃木市富士見町5-32) 3 開催日 平成3年10月21日(月)～10月25日(金)の5日間	10月7日(日)
第二回 県央	1 栃木県立衛生福祉大学校 (宇都宮市陽南4-2-1) 2 実習病院 済生会宇都宮病院 (宇都宮市中央本町4-7) 3 開催日 平成3年10月28日(月)～11月1日(金)の5日間	10月14日(日)
第三回 県北	1 栃木県立衛生福祉大学校 (宇都宮市陽南4-2-1) 2 実習病院 厚生連塩谷病院 (矢板市鹿島町11-54) 3 開催日 平成3年11月18日(月)～11月22日(金)の5日間	11月5日(火)

▷費用 受講料は無料
▷持参するもの 白靴、ナースストッキング、筆記用具、弁当
▷申込・問合せ先 県医師課 (☎0286-23-3087) または県看護協会ナースバンク (☎0286-25-3831)

平成4年度県農業大学校学生募集

▷農業や農業生活の改善に関する実践的教育と、優れた農業者と農村の地域指導者を育てるため、次のとおり学生を募集します。
▷募集区分・人員

	学 科	人 員
本 科	農 業 科	25名
	園 芸 科	35名
	畜 産 科	20名
研 究 科	生 活 科	20名
	農 業 研 究 課 程	15名
	農 家 生 活 研 究 課 程	5名

▷受験資格
〔本科〕 高等学校卒業以上(平成4年3月卒業見込みを含む)
〔研究科〕 農業大学校本科卒業以上(平成4年3月卒業見込みを含む)
▷願書受付
〔推薦入学試験〕 平成3年11月13日(日)～11月20日(日)
〔一般入学試験〕 平成4年1月10日(日)～1月16日(日)
▷試験日
〔推薦入学試験〕 平成3年12月5日(日)
〔一般入学試験〕 平成4年1月30日(日)・31日(日)
▷合格発表 平成4年2月7日(日)
▷問合せ 同校教務課 (☎0286-67-0711)

案内

『献腎』にご理解とご協力を ～10月は腎移植推進月間です～

▷腎臓は、血液をろ過して体内で余分になったものを排せつし、体の水分や血液中に溶けている多くの成分を一定に保っています。
▷腎臓の機能が極度に弱まった「腎不全」の患者さんは、人工腎臓による透析を受けて、生命を維持しなければなりません。
▷県内には約1,800人の透析患者がおり、年々増加しています。患者さんは、週2～3回、1回当たり4～5時間の透析を生涯続けなければならない、日常生活に厳しい制約を受けています。
▷腎不全の唯一の根本的な治療は、腎臓移植であり、多くの患者さんが待ち望んでいます。
▷日本は諸外国と比較してみると、腎移植の件数そのものが非常に少ないうえ、善意の献腎による死体腎移植が極めて少ない状況です。
▷あなたの死後の腎臓を提供してもよいとお考えになった時は、愛と健康の贈り物として献腎にご協力下さい。腎臓の大切さをご理解いただき、腎臓提供登録をお願いします。
▷詳しいことは最寄りの保健所、市町村保健担当課、県健康対策課 (☎0286-23-3095) へ。

社会生活基本調査にご協力を

▷総務庁統計局と栃木県では、10月1日現在の社会生活基本調査を実施します。
▷この調査は、国民の生活時間の配分を調べるとともに、スポーツ、学習・研究、趣味・娯楽、社会的活動、その他個人の自由時間における主な活動について詳細にとらえ、国民の社会生活の実態を総合的に明らかにして各種行政施策の基礎資料とするものです。
▷9月下旬に、調査員が調査世帯をお訪ねして調査票の記入をお願いしますので、よろしくご協力ください。なお、記入していただいた事柄は他に漏らしたり、統計を作る目的以外に使うことは絶対ありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。
▷問合せ 県統計課 (☎0286-23-2246)

ご利用ください! 情報公開相談室

▷情報公開相談室では、県が作成した行政資料を自由に閲覧することができます。
▷ご希望の方には、コピーサービス(有料)もしています。
▷よく利用されている行政資料 統計年鑑、大規模小売店舗一覧表、公共施設総覧、栃木県文化財地図、土地利用基本計画、環境白書、県公報、とちぎ新時代創造計画(二期計画)、交通量図、地価調査価格一覧表など
▷また、当室では情報公開制度(公文書の開示請求)のご相談・受付も行っていきます。
▷場所 県庁東館1階
▷問合せ 県文書学事課情報公開班 (☎0286-23-2058)

シートベルトを締めましょう!

シートベルトの着用には、運転姿勢を正しくしたり安全意識の向上などによる「事故予防効果」と、衝突した時の「乗員保護効果」があります。

ちよんといいいますか?

リゾート会員権をめぐる消費者トラブル

近年の生活環境の変化、所得の向上等を背景として、リゾート会員権をめぐる消費者トラブルが多くなっています。県消費生活センターに、こんな相談がありました。
—「リゾートクラブの話を聞いてほしいと職場にたびたび電話があったが断っていた。昨日、近くまで来ていたのでどうしても一度会って話だけでも聞いてくれと言われ、断るつもりで指定された喫茶店へ出向いた。ところが三百万円の会員権が一月後に三百五十万円になるとか、3日間だけ持ってもらえば売れることも可能だ、持ち合わせなければ自分が責任をもって銀行から借り上げるなど、言葉巧みに勧誘された。断って帰ろうとした時、別の男が現れ、借金を今更買った方がよいなどとしてこく言うので、根負けして借金の申込書にサインしてしまった。どうしたら解約できるだろうか—

この事例の場合は、幸い訪問販売でワーキングオフが適用になり、無条件で解約することができましたが、借入金に加えてサラ金からも借りさせた事例もありました。リゾート会員権の場合、ゴルフ場会員権以外には市場がないため、換金は非常に困難です。値上がりは望めないと考え方がよいでしょう。また、利用条件のはっきりしないものが多く、期待通りのサービスが得られるかどうかはわかりません。高額なリゾート会員権の契約はくれぐれも慎重に!

消費生活に関する苦情・問合せは、県消費生活センターまでご相談ください
☎0286-34-3181

文字放送

■NHK総合テレビの電波に多量に、県からのお知らせ、生活情報を常時放映しています。
・毎日午前6時～午後12時
1チャンネル(550#)
■文字放送を見るには…
文字放送受信機能を組み込んだ文字放送内蔵型テレビか、文字放送専用アダプターが必要です。くわしくは、お近くの電気屋さんでたずねてください。

あなたの声を県政に

●県政についてのご意見・ご要望・苦情をお受けしています。また、日常生活でお困りのことなど、お気軽にご相談ください。
●県が発行する報告書やパンフレットを展示、ご希望の方にはお貸ししています。是非、ご利用ください。

●中央県民センター ☎0286-23-3765
●南都農県民センター ☎0282-24-5665
●北都農県民センター ☎0287-23-1555
●上野原県民相談室 ☎0289-64-9419
●安蘇県民相談室 ☎0283-24-2603
●塩谷県民相談室 ☎0287-43-2142
●芳賀県民相談室 ☎0285-82-5888
●足利県民相談室 ☎0284-42-9700
●南那須県民相談室 ☎0287-83-1555

県政ラジオ番組 (栃木放送)

●県民の窓
毎週日曜日～金曜日
午後0時15分～0時30分

●県政アラカルト
「知事さんこんにちは」
毎月第3日曜日
午前9時15分～9時45分

●県庁ダイアリー
毎週月曜日～土曜日
午前8時42分～8時47分